

飛鳥Ⅱにおける新型コロナウイルス感染症陽性者の発生について

昨日(4月29日(木))横浜港を出発した「飛鳥Ⅱ」において、乗船客1名の陽性を確認しました。

1 経緯

4月29日(木) 17時 乗船前の郵送によるPCR検査では全員陰性でしたが、郵船クルーズ株式会社が昨今の感染状況を鑑み、乗船直前のPCR検査を実施し出港

4月30日(金) 午後 1名の陽性が判明(発熱等の症状はなし)、客室にて隔離療養。その同室者1名に対し船内でPCR検査を実施し、陰性が判明。保健所が陽性者本人及び船医に聞き取りを行った結果、濃厚接触者は同室者1名のみ。

2 今後の対応

現在、飛鳥Ⅱは横浜港に向かって航行中であり、明日(5月1日(土))昼頃、横浜港大さん橋客船ターミナルに着岸予定です。国監修のクルーズ船ガイドライン及び下船訓練に従い、陽性者及び濃厚接触者を下船、搬送します。

他の乗船客については、陽性者判明直後からガイドラインに基づき、各個室内に留まるよう徹底されており、保健所により濃厚接触者ではないことが確認できたため、陽性者及び濃厚接触者と別の動線で下船していただく予定です。

【参考】

・クルーズの概要

「ゴールデンウィーク 青森・北海道クルーズ」(運航:郵船クルーズ株式会社)
4/29 横浜出港 ~ 青森 ~ 函館 ~ 釧路 ~ 5/5 横浜帰港
乗員数:425人 乗客数:302人

お問合せ先

港湾局客船事業推進課担当課長 荻原 浩二 Tel 045- 671 -7272